

学生の進路選択及び心身の健康等に係わる支援

<松山看護学研究科>

1. 相談窓口

大学院生活で困ったことや問題が生じた際は、指導教員、副指導教員、研究科長、副研究科長が相談に対応しています。

また、カウンセラーの相談日を定期的に設定していますので、相談したい時は学生相談室を利用することができます。ハラスメントに関する相談は、ハラスメント専用の相談窓口を設置しています。

2. 健康管理

年に1回、健康診断を実施し、学生の健康チェックを実施しています。社会人大学院生の場合は、勤務先の健康診断受診で代替えることも可能です。

学校保険として日本看護学校協議会共済会の総合補償制度に任意で加入し、学校管理下（登下校を含む）での傷害事故、賠償事故等に対応できるようにしています。

学内で過ごしている時に、けがや気分不良等、身体の調子がおかしいと思う時は、医務室で応急処置を受け、休憩することができます。また、1階事務室と8階学生ホールの2か所にAED〔自動体外式除細動器〕を設置し、突然の心停止等から命を救えるよう備えています。

3. 進路選択

進路選択に関する相談は、指導教員、副指導教員で対応しています。